



押し付けがましくないフェイスに情熱的な瞳。あの“眼デカラ”に、女なら逆らえないはず。

探検隊員・浅見涼子さん / 27歳 / 会社員

『フル・モンティ』のロバート・カーライルを観て、逞強な男の姿にうたれたが、『スリーピー・ホロウ』のデップの眼に衝撃を受け、恋に落ちる。あっさり乗り換え、出演の全作品をすぐに制覇。リピート鑑賞で立派なマニアに成長。



どんな大物になろうとも、タキシードが似合わなくて、あの少年ぽさに胸キュン。

探検隊員・星和子さん / 25歳 / 会社員

『バスケットボール・ダイアリーズ』のレオに出会い、制服を着た美少年好きを自覚。『リブリー』のジュード・ロウにも惹かれたが、『キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン』で、レオ様が一番と再確認。パイロットの制服にも大興奮。



©Dailyceleb.com/NANA

【アビエイター】

2004年アメリカ映画 / 監督=マーティン・スコセッシ / 出演=レオナルド・ディカプリオ、ケイト・ブランシェット、ケイト・ベッキンセールほか / 上映時間=169分 / 配給=松竹、日本ヘラルド映画 / 3月26日より丸の内ルーブルほかにて公開 ●巨万の遺産を相続したH・ヒューズ（ディカプリオ）は、映画製作の夢を叶えるため、ハリウッドに進出。完璧主義の彼は空中スタントもこなし、妥協を許さず膨大な費用を投じる。映画業界のみならず、航空業界参入にも野心をたぎらせるヒューズだったが……。

子役からハリウッドの大物スターの座に。演技力抜群で、可愛い顔して野心満々のところが魅力。

レオナルド・ディカプリオ

の伝記に取り組むデップ。急にまじめになっちゃって変。ファンにとっては、この作品の彼は歓迎されなかったんじゃないの？

浅見 いいえ、あなたになんか心配されなくて結構よ。今回の役は、仕事のことになると家庭を顧みることが出来ず、夫としては失格だったかもしれない劇作家で、そういう男だったからこそ、ピーター・パンは生まれたのね。男の『生みの苦しみ』に共感し、演じたデップに、ファンはついて行けばいいだけよ。

星 うそー。未亡人宅に入り浸って、そいつの子供と朝も夜もお遊びひいて、「これは、仕事のためにやることだからね」と妻や、恋人に大義名分、言い訳を言い続けてきた男は、山といるわな。

しおん 確かに。妻のある身では、やり過ぎの男かも。

星 その点、ヒューズと付き合ってみなさいよ。女なら誰しも彼のような超大富豪と一晩でもいいからお付き合いたいと思うはず。楽天、ライブドアとは桁がちやうで。何しろ映画、飛行機と自分の思い入れたことにはジャンジャン億単位でつき込んだじやうの。それって、カッコいい男そのものじゃないですか。

しおん そうね。儲かる、儲からないを考えないでつき込む男なんて今の時代ひとりもないでしょ。スゴイの一言。そういう男の腕にぶら下がって生きてみたいものだわねーっ。

浅見 けど、彼と付き合った有名女優たち、キャサリン・ヘップバーンは彼に耐えられず、S・トレイシーと不倫しちゃったし、エヴァ・ガードナーだって、「お金で私を買おうとしているから、結婚はしない」って、幸せになっていない。お金があり過ぎる男はみんな、傲慢で女の気持ちなんてどうでもいいのよね。

しおん でも、ディカプリオは出資までしてこの役に全力投球してましたよね。男だったらこんな風に生きてみたいと思っただけでしょうね。さて、今回、最終回もまたまた仕事のためなら世間の評判や常識カンケイナイと破天荒に生きた実在の男を演じた2人の激突。比べようもないのですが、アカデミーにノミネートされた2人だからこそ気になった点に着目。タキシード姿をそれぞれの作品の中で披露してくれていた2人。でも、ディカプリオは、飛行士の格好は可愛いんだけど、タキシードは似合いませんねー。その点デップはそつなく着こなしてた。彼は普段からどんなものでも着こなしちゃうし、雰囲気を出せる男。今やすべてをかねそなえ、ハリウッドの大物スターとなった2人だけれど、タキシードが七五三に見えてしまうディカプリオは、残念。ってことで、デップの勝ちー。さてさて毎回大スターを、独断と偏見で品定めさせていただき、本当にありがとーございました。

星・浅見 しおんさん、お疲れ様です。